



祝
百
歳



社協だより

ほほえみ

No.39

2015年7月15日

- | | |
|-----|---------------------------------|
| P 2 | ■ 特別企画 |
| P 3 | ■ 平成26年度 事業報告・決算報告 |
| P 4 | ■ 福祉体験学習～三加和中学校～ |
| P 5 | ■ サマーチャレンジ!! ～児童デイサービス・ワークキャンプ～ |
| P 6 | ■ ひとり暮らしふれあい招待会 |
| P 7 | ■ 出前講座in学びのばば |
| P 8 | ■ 香典返し・心配ごと相談等事業 |

発行／社会福祉法人 和水町社会福祉協議会
TEL 0968-34-2366・0968-34-2390



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

百歳祝 特別企画

今月号の表紙を飾っていたいたのは、なかよし会利用者の音木アヤメさん(中央校区・中原)です。音木さんは、今月で百歳を迎えられ、登録初年度の、平成11年2月から現在まで約15年間一度も欠席をされず参加されています。音木さんは、参加者の中で最高齢ですが、中心的な存在として周りの方を和ませ、いつみても、お元気で私たち職員が元気をいただいています。

また、毎月のレクリエーションは何かなあおと考えることです。

Q: 無欠席で参加されていますが、元気の源は何ですか?

A: 特に何もしないことですが、畑仕事や犬の散歩を一日2・3回します。好き嫌いがなく何でも食べます。また、大きなけがや入院をしたことがありません。自由にしていることです。

Q: 今後の目標は何ですか?

A: 一緒に住んでいる子供や孫たち、家族の成長を見守ることです。

Q: 皆さんに何かメッセージをお願いします。

A: 元気で長生きしてほしいです。

お話を伺った中で、とても家族の絆が強く、お互いがお互いの事を思い、そのための役割がきちんと出来ていると感じました。百歳おめでとうございます。

Q: なかよし会に登録したきっかけは何ですか?

A: 主人が前年に亡くなり、家族の勤めもあり、近くの友達と一緒に申し込めました。

Q: なかよし会に参加する楽しみは何ですか?

A: 参加者の皆さんに会い、沢山話すことが楽しみです。今年度から月2回になったので特に。

平成26年度事業報告・収支決算

平成26年度の事業報告並びに収支決算が、5月30日の理事会及び評議員会で承認されましたので報告いたします。

○社協事業(抜粋)

- 【広報・啓発・調査】
 - ・地域福祉に関する基本調査
 - ・社協広報誌「ほほえみ」発行
 - ・ホームページ、フェイスブック開設

【高齢者支援事業】

- ・アクティビティ認知症介護予防教室
- ・介護予防事業(お茶の間筋トレ体操)
- ・ひとり暮らしふれあい招待会
- ・ふれあいサロン事業
- ・配食サービス事業
- ・福祉機器貸出事業

【福祉教育、ひとり親家庭支援事業】

- ・総合的学習支援
- ・車椅子、高齢者疑似体験など
- ・児童デイサービス事業
- ・ワークキャンプ(中学生福祉体験)
- ・認知症サポーター養成講座
- ・ひとり親一日ふれあい事業

【相談、各種講座等】

- ・各種相談所開設
- ・心配事相談、法律相談、補聴器相談
- ・生活困窮者総合相談支援事業
- ・なごみ生活よりそい相談センター
- ・健康生活支援講習会
- ・普通救命講習会
- ・男性料理教室
- ・在宅介護者のつどい

【高齢者、障害者福祉施策】

- ・介護保険事業
- ・訪問介護、居宅介護支援事業
- ・障害者総合支援事業

【ボランティア推進】

- ・ボランティア活動の育成、推進
- ・ボランティア連絡協議会との連携
- ・ボランティア団体活動支援

【金銭預かり、資金貸付】

- ・地域福祉権利擁護事業
- ・まごころ安心預かりサービス事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・福祉金庫、高額療養費貸付事業

【組織強化、財源確保】

- ・社協理事会・評議員会・監査
- ・社協会費募集
- ・赤い羽根共同募金運動

【福祉団体事務】

- ・民生児童委員協議会
- ・老人クラブ連合会

【その他】

- ・日本赤十字社募財募集
- ・福祉団体助成
- ・福祉団体助成
- ・物品貸出事業
- ・大学生実習受入

平成27年3月31日現在

貸借対照表 総括表

資産の部		負債の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
【流動資産】	30,539,885	【流動負債】	3,718,110
預貯金	25,446,753	未払金	3,374,202
未収金	5,093,132	預り金	343,908
【固定資産】	55,839,682	【固定負債】	37,841,606
(基本財産)	1,000,000	退職共済積立金引当金	37,841,606
基本財産特定預金	1,000,000		
(その他の固定資産)	54,839,682	負債の部合計	41,559,716
建物	1		
建物付属設備	2,760,368	純資産の部	
車両運搬具	9	【基本金】	1,000,000
器具及び備品	468,652	【基金】	2,360,128
長期貸付金	882,913	【その他の積立金】	12,886,133
退職共済預け金	37,841,606	福祉基金積立金	12,886,133
その他の積立預金	12,886,133		
		【次期繰越活動収支差額】	28,573,590
		純資産の部合計	44,819,851
資産の部合計	86,379,567	負債及び純資産合計	86,379,567

一般会計資金収支 決算書

勘定科目(大区分)	決算額(円)
【経常活動による収入】	
収入	
会費収入	1,666,500
寄附金収入	3,275,030
経常経費補助金収入	30,496,000
補助事業等収入	631,139
受託金収入	18,433,112
事業収入	2,126,850
貸付事業等収入	261,000
共同募金配分金収入	2,569,352
介護保険収入	8,316,983
障がい者自立支援事業収入	2,433,587
雑収入	262,813
受取利息配当金収入	9,083
経理区分間繰入金収入	800,000
経常収入計(1)	71,281,449
支出	
人件費支出	49,469,309
事務費支出	2,276,809
事業費支出	9,173,605
貸付事業等支出	330,000
共同募金配分金事業費	2,528,275
助成金支出	390,000
経理区分間繰入金支出	800,000
経常支出計(2)	64,967,998
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,313,451
【財務活動による収支】	
収	
その他の収入	0
財務収入計(4)	0
支出	
積立預金積立支出	3,215
その他の支出	2,986,800
財務支出計(5)	2,990,015
財務活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,990,015
当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)	3,323,436
前期末支払資金残高(8)	23,498,339
当期末支払資金残高(9)=(7)+(8)	26,821,775

【なかよし会・ふれあい会スケジュール】

《なかよし会：菊水地区》

- 第1木曜日 西校区・東校区
- 第2木曜日 中央校区・南校区
- 第3木曜日 西校区・東校区
- 第4木曜日 中央校区・南校区

《ふれあい会：三加和地区》

- 第2火曜日 緑校区・神尾校区
- 第3火曜日 春富校区・神尾校区
- 第4火曜日 春富校区・緑校区

【主な1日の流れ】

お迎え	受付・血圧測定	午前の部	昼食・休憩	午後の部	送り
8:50~9:20	9:20~10:00	10:00~11:40	12:00~13:15	13:15~15:00	15:00~
☆職員が決められた場所へお迎えに行きます。	☆受付にて、参加費の徴収 ☆血圧測定の実施	☆季節のレクリエーションや介護予防体操を行います。	☆参加者全員での昼食。なごみ食の会の皆さんに調理をおねがいしています。	☆温泉やレクリエーション、読み聞かせ、休憩など、自由な時間です。	☆次回開催日の確認をし、朝と同様職員が送ります。

福祉センターだけの活動にとどまらず、季節に応じて、保育園児や地域の方との交流も行っています。無理なく楽しく一日過ごしていただければ幸いです。毎月レクリエーションの内容等を工夫しています。参加を希望され場合は、地域包括支援センターまたはお近くの民生委員児童委員さんにご相談ください。



今年の夏は

サマーチャレンジ!!

児童デイサービス(小学生向け)



町内の小学生を対象に、下記の日程で今年も“児童デイサービス”を開催します。午前中は、宿題を中心に、中学生ボランティアの方に教えていただき、その後は全員で昼食作り。午後からは、様々な体験学習を予定しています。募集は、各小学校を通して行います。

今年度は4日間とも午前7時30分から午後6時30分まで預かりますので、送迎につきましては原則ご家庭で対応をお願いします。

小学1年～3年生

◆期 日:7月30日(木)・31日(金)

◆場 所:和水町福祉センター

◆時 間:午前8時30分から午後4時

◆参加費:1日200円

小学4年～6年生

◆期 日:7月28日(火)・29日(水)

◆場 所:和水町福祉センター

◆時 間:午前8時30分から午後4時

◆参加費:1日200円

ボランティア募集!

“児童デイサービス”に関わるボランティアの方を募集します!

内容は、宿題の指導や体験学習のお手伝いなど、子どもたちと触れ合う事が大好きな**中学生・高校生・大学生の方**、お待ちしております。

詳しくは、社協までお問い合わせください。☎0968-34-2366)なお、募集人員は1日10名程度です。

ワークキャンプ(中学生向け)

町内3事業所のご協力により、“ワークキャンプ事業”を開催します。日程につきましては、下記のとおりとなっています。募集は、各中学校を通して行います。



清風苑

～介護老人保健施設～

期 日: 7月22日(水)・23日(木)

時 間: 9:00 ~ 16:00

定 員: 1日6名

和楽荘

～特別養護老人ホーム～

期 日: 8月5日(水)～6日(木)

時 間: 10:00 ~ 翌14:00

定 員: 20名程度
参加費: 300円

きくすい荘

～特別養護老人ホーム～

期 日: 8月11日(火)～12日(水)

時 間: 10:00 ~ 翌14:00

定 員: 10名程度
参加費: 300円

福祉体験学習～三加和中学校編～

5月27日(水)・6月24日(水)に、三加和中学校3年生(30名)を対象に、車イス体験と高齢者疑似体験を実施しました。

車イス体験では、和楽荘職員の武田さんと椿原さんを講師としてお招きし、操作方法や取り扱いについて指導をしていただきました。段差の上り下りや階段での介助の方法、屋外を想定してのマットでの操作など日常生活には欠かせない操作を体験しました。

また、高齢者疑似体験では、買い物(広告を見て財布からお金を支払う)、洗濯干し、自己紹介カード記入(カラーペン使用)など体験しました。これらの二つの体験を通して、生徒一人ひとりがそれぞれの世界を理解する良い機会になったと思います。

今回の体験学習を通じて、福祉の仕事・ボランティアについて興味・関心を持ってもらえる機会になればと思います。

社会福祉協議会では、体験セットの貸し出しや福祉教育を展開しています。学校や各種団体に希望される場合は、事務所(☎0968-34-2366)までご連絡ください。お待ちしております。

	車イス体験	高齢者疑似体験
感想	<ul style="list-style-type: none"> 一人に乗って動かすことが難しかったです。 乗っている方に対して声掛けをすることの大切さが分かりました。 一人で出来ることの難しさを経験出来ました。 坂道や段差での操作が困難だと分かりました。 乗っているときに、押してくれる人の声を聞いて、安心しました。 もし困っている人がいたら、自分から行動し、周りの人にも呼びかけたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> お金や色の区別が大変でした。 お店のレジで並んでいると、前の高齢者の方の時、時間がかかる理由が分かりました。 大好きな祖父母が、住みやすい街になるように周囲の人が気にかけて、声掛けをすると良いと思います。 始め、他の人の様子を観察していましたが、実際に体験すると思った以上に動かすことが出来ず、苦労しました。



出前講座 6月21日(日) in学びのばば

6月21日(日)に、馬場区自治会館において、第10回「学びのばば」(馬場区公民館講座)が開催され、約30名の地域の方々に参加されました。

今回は「やってみよう!らくらく移動術」と題した介護に関する講座で、当社会福祉協議会から4名の職員が講師として参加させていただきました。

車イスの体験では、二人一組で会館内と外のスロープを使い、介助操作や自走を体験してもらいました。

会場は、改修されてバリアフリー化されており、トイレや洗面台など車イスの方でも利用できる施設であるという気付きがありました。

また、自宅での介護方法の体験では、介護用おむつの使用方法や、ベッドから車イスへの乗せ下ろし、片マヒを想定した衣服の着脱などを体験してもらいました。

初めての体験に、みなさん苦戦されていたようですが、コツや楽な体勢などを職員から教わり、技術を習得されていたようでした。

身近な課題である介護という題材で、参加者の方々も大変熱心に勉強していただき、今後の生活に役立てるような講座になったのではないかと思います。



災害義援金情報

屋久島町口永良部島新岳 噴火災害義援金

5月29日、鹿児島県屋久島町口永良部島の新岳で爆発的噴火が起こり、現在島民全員が島外へ避難する事態となり今もなお避難生活をされています。

日本赤十字社では、避難された方々を支援するため下記のとおり義援金を受け付けています。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

- 1 義援金名称 屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金
- 2 受付期間 平成27年6月2日(火)～平成27年12月25日(金)
- 3 義援金受付口 1) 銀行口座

金融機関名	鹿児島銀行 鴨池支店	※同一金融機関の本支店間の窓口による振込手数料は、6月2日から無料となっています。
口座番号	普通預金「664155」	
口座名義	日本赤十字社鹿児島県支部長	

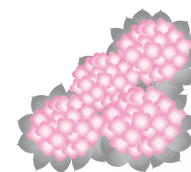
2) 受領証は、希望者にものみ発行されますので、必要な方は鹿児島県支部までお問い合わせください。

〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町1-5
 日本赤十字社鹿児島県支部 組織振興課 あて
 電話 099-252-0600
 FAX 099-258-7037 (住所、氏名、送金日、金額等を記載)

- 3) 税制上の優遇措置がありません。
- 4) 物資(衣料品、食糧、布団等の救護品)の受け付けは行っておりません。

ひとひら喜らし

ふれあい招待会



6月29日(月)に菊水地区、30日(火)に三加和地区の65歳以上のひとりと喜らしの方を対象にした、招待会を福祉センターにて開催いたしました。

菊水地区は、57名の参加があり、講師に日本体育協会認定スポーツプログラマー福田倫子先生から「笑って楽しく!」と題し、考えることが脳トシであり、あえて無駄をつくること、体を動かす機会をつくること、大切であり、何か物事に取り掛かる時は、気分が良い時に始めることが長く続けるコツと教えていただきました。後半は、手足や全身を使った様々なレクリエーションを取り入れながら、とてもリラックスできた雰囲気となりました。

また、午後からは菊水ひまわり園児(藤組60名)から、歌や踊りの披露があり、かわいいお土産とパワーストーンをいただきました。

一方、三加和地区は、64名の参加があり、講師に熊本保健科学大学小藺真知子先生から「声を出す健康法」と題し、声を出すこと、「コミュニケーションの大切さを、言語聴覚士の立場から、丁寧に分かりやすく教えて

いただきました。

声を出すことが健康に直結しているというところで、先生と一緒に参加者全員で大きな声を出し、効果的な発声法や、張りのある声を出す姿勢など、普段の生活にも役立つ健康法を学ぶことが出来ました。その後は、昨年の秋に引き続き、大正琴奏会の皆様による演奏と歌の披露があり、会場の皆さんも一緒に歌われました。

両日とも、手作りの昼食に皆さんとても満足された様子でした。恒例のビンゴ大会もにぎやかな雰囲気の中、無事に終わることが出来ました。

今回も、本事業に血圧測定・昼食作り・送迎等にご協力いただきました。関係機関の皆様本当にお世話になりました。ありがとうございました。

《協力機関一覧》

・町民生委員児童委員協議会

(送迎・昼食作り)

・町健康福祉課

(血圧測定、健康相談)

今回は、10月頃を予定しています。今回、参加できなかった人、まだ一度も参加されていない人、一人でも多くの方が参加していただけるよう工夫していきますので、お待ちしております!



寄付御礼

H27年4月22日～H27年7月6日 受付分

次の方より香典返しに代えて多額の寄付を頂きました。ご報告と共に、ご逝去された方々のご冥福をお祈り申し上げます。

寄付者	物故者	行政区(住所)
星川 清 様	亡母) 仲田イスエ	中和仁
徳永 壽 様	亡母) アヤ子	中吉地
吉永浩一郎 様	亡父) 博行	上平野
陶山 雄一 様	亡父) 清	住吉
坂梨 君代 様	亡夫) 廣三	下津原東
赤星 浄子 様	亡母) 葉内政子	馬場
荒木 拓馬 様	亡母) サナエ	上岩
黒原 政広 様	亡父) 吉廣	下大田黒
松尾 英明 様	亡父) 忠雄	中和仁
武下 守 様	亡母) 松江	中林
藤原 智紀 様	亡兄) 博澄	大江田
有田 輝久 様	亡父) 正輝	久米野
上原 良男 様	亡妹) ヒデ子	板楠東
石原 昭子 様	亡夫) 春己	前原
櫻井 曳子 様	亡夫) 善一	用木
藤森 金丸 様	亡妻) スギエ	用木

善意寄付

下記の方より、善意の寄付をいただき、ありがとうございます。寄付については社協事業に活用させていただきます。

- ◆金一封◆ ◆満永正人様(白石)
- ◆文殊の会 ほほえみ教室 牛島裕子様(住吉)

登録ヘルパー募集!

当協議会では、在宅で生活されている方を支援するために、訪問介護事業を実施しています。今回若干名ではありますが、下記のとおり登録ヘルパーを募集します。

- 職 種… 登録ヘルパー
- 資 格… ホームヘルパー2級以上
- 賃 金… 当社協規程による
- 選 考… 個別面接により採否を決定します
- 申 込… 和水町社会福祉協議会(和水町福祉センター)



問い合わせ先 TEL 0968-34-2366

編集後記

先日、知り合いの方が、事業に関して説明を求められた時に、「説明した」と「説明できた」とでは違いがあると投稿されていました。私たちの仕事では、様々な場面や会場・事務所等にて、社協の概要や事業説明をさせていただく機会があります。相手の方がイメージしやすいような、具体的に身近な言葉できちんと伝えることができるようにしないといけないと考えさせられた内容でした。(石原)

心配ごと相談・補聴器相談・法律相談

	7月	8月	9月
心配ごと相談	7月10日(金) 10:00～12:00 用木公民館 行政相談委員1名 民生児童委員2名	8月14日(金) 10:00～12:00 春富集会センター 行政相談委員1名 民生児童委員2名	9月11日(金) 10:00～12:00 大江町コミュニティセンター 行政相談委員1名 民生児童委員2名
法律相談	7月24日(金) 10:00～12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》	8月28日(金) 10:00～12:00 老人福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》	9月25日(金) 10:00～12:00 福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》
補聴器相談			9月18日(金) 9:00～12:00 福祉センター 熊本補聴器相談 センター対応

日本赤十字社社費募集完了

～ご協力ありがとうございました～

今年度も、5月から6月にかけて、地域住民の皆様をはじめ、店舗・企業の皆様から下記のとおり社費募集にご協力いただき誠にありがとうございました。

皆様から寄せられました募金は、全額熊本県支部へ送金し、国内外の地震や災害時における救援活動や備品等の資金として活用されます。

内 訳	件 数	金 額
菊水地区	1,871件	951,000円
三加和地区	1,480件	740,500円
店舗・企業	17件	58,000円
合 計	3,368件	1,749,500円

生活支援講習会開催決定!

今年で、6回目を迎える生活支援講習会を9月2日(水)から毎週1回(2時間)×6回の内容で福祉センターにて開催いたします。

高齢者の特徴や病気について、車椅子の操作・ベッドメイキングの仕方など様々な内容になっています。

詳細につきましては、改めてチラシを全戸配布いたしますので、ご確認ください。

多数の参加をお待ちしています。